

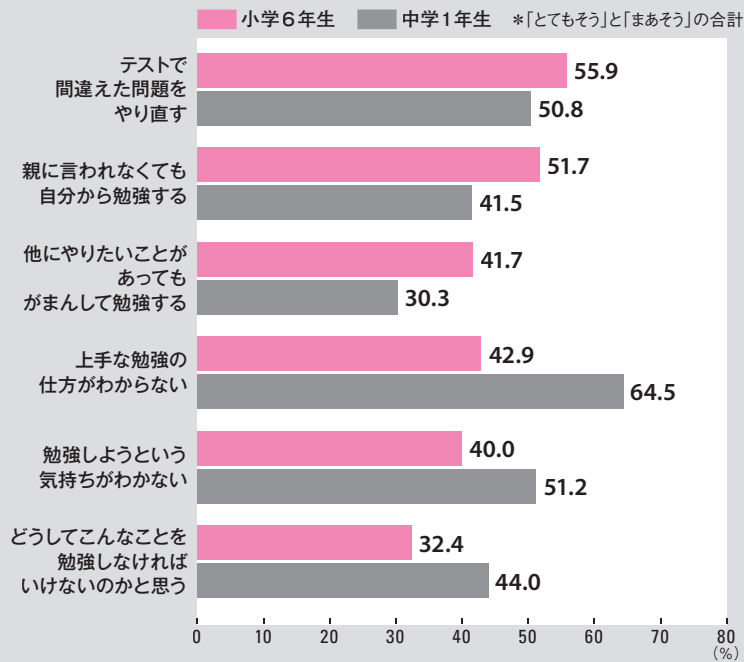
中学入学後に大きく変わる 学習習慣や学習態度

しっかりと学習習慣を中学校生活の導入期に定着させられるかどうかは、その後の3年間の指導の成否を左右する重要なポイントだ。ところが、中学入学を境に生徒の学習習慣や態度は大きく変化している。

データから見る課題

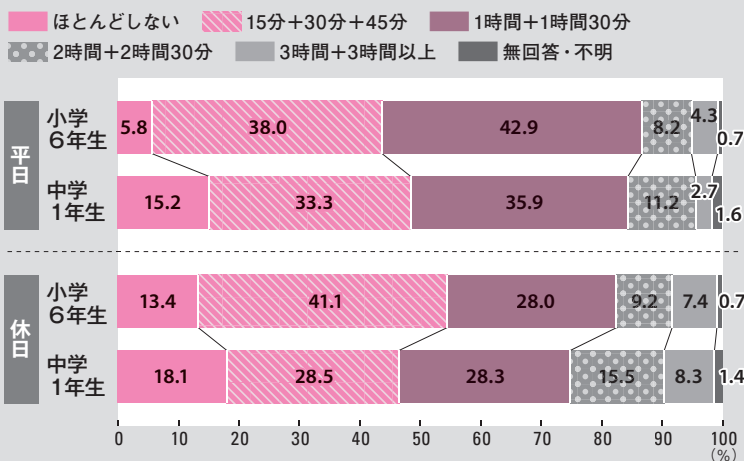
中学校段階でギャップが生じる学習習慣や学習意欲

Q あなたは勉強の取り組み方について、次のようなことがあてはまりますか



学習時間の格差も中学校段階で拡大

Q あなたはふだん家でどれくらい勉強していますか



出典/第2回子ども生活実態基本調査

調査時期◎2009年8~10月

調査方法◎学校通しの質問紙による自記式調査

調査対象◎小学6年生 1,207人、中学1年生 1,321人

★詳しくはベネッセ教育研究開発センターのウェブサイトをご覧ください。

<http://benesse.jp/berd/>

中学校**導入期**に**学習習慣**を定着させる

先生方が感じる導入期指導の必要性

春休みに学習習慣・生活習慣が乱れてしまわないよう、小・中学校が連携した取り組みが求められる

オリエンテーションや合宿の機会を生かし、中学校での学び方や生活スタイルなどを早期に指導し、仲間意識を育みたい

入学後の出来るだけ早いタイミングでテストを実施するなどして、生徒一人ひとりの学力を把握しておきたい

生徒が「変わろう」という意欲を持っているうちに、「習う」と「学ぶ」の違いを意識させ、自ら主体的に学ぶ学習姿勢を身に付けさせたい

対談 ▶ P.6

事例に見る解決のヒント

1

空白期間になりがちな春休みに課題を出す

狛江市立狛江第三中学校 ▶ P.10 羽咋市立羽咋中学校 ▶ P.16
嬉野市立塩田中学校 ▶ P.22
京都市教育委員会・京都市立京都御池中学校 ▶ P.27

2

入学前後に2回の合宿を実施

羽咋市立羽咋中学校 ▶ P.16

3

入学前や入学直後のテストで新入生の学力を把握

狛江市立狛江第三中学校 ▶ P.10 羽咋市立羽咋中学校 ▶ P.16
嬉野市立塩田中学校 ▶ P.22
京都市教育委員会・京都市立京都御池中学校 ▶ P.27

4

導入期に身に付けた学習習慣を継続的にフォロー

狛江市立狛江第三中学校 ▶ P.10
京都市教育委員会・京都市立京都御池中学校 ▶ P.27